

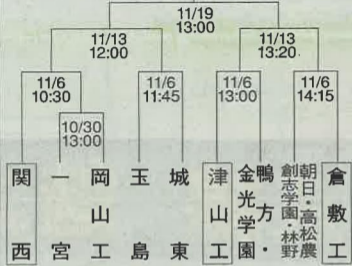
シードの関西、倉敷工、津山工

# 3校軸にV争い

高校ラグビー岡山県予選

ラグビーの全国高校大会岡山県予選(10月30日)11月19日・美作ラグビーサッカー場)の抽選会が30日、岡山市内であり、組み合わせが別表の通り決まった。今季県内の4大会を関西、倉敷工、津

## 組み合わせ



【注】会場は美作ラグビーサッカー場。数字は試合日時。枠囲いはシード校

山工がそれぞれ制しており、優勝争いはシード3校による混戦模様だ。直近の県選手権(9月)で頂点に立ったのは関西。当たりが強いフランカー秋山がまとめるFW陣は攻守に粘りがあり、SH宝来が巧みなボールさばきを見せる。1、2年生が中心の若いチームだけに伸びしろはある。県総体(6月)を制した倉敷工は2連覇を目指す。バックスの機動力が持ち味で、スピード自慢の選手がそろそろ。昨年の全国大会に出場したSO星島、CTB横田がどれだけ攻撃の形をつくれるかがポイントとなる。

中国大会県予選(4月)で優勝した津山工は、昨年のレギュラーが多く、経験値は高い。全体のバランスが良く、突破力のあるフランカー日下奨、ナンバー8岡本の前進から展開していく。このほか、県新人大大会と中国大会県予選で準優勝の一宮は3年生が引退したが、パワーのあるプロップ吉岡ら2年生に期待。今回の予選は昨年と同じ9チームが出場。優勝校は12月から1月にかけて、大阪・花園ラグビー場で行われる本大会に出場する。(川中満仁)

抽選会に先立ち、県ラグビー協会と県高体連ラグビー専門部は、山口国体中国ブロック予選に出場した県選抜メンバーら25人を表彰した。被表彰選手は次の通り。

稲葉昌彦、馬場大地、行本拓也(岡山工) 秋山輝善、難波力斗(関西) 中田大貴、星島佑紀、横田健悟、山本真範(倉敷工) 林和正、瀧沢健一、難波聡、兼永惟申(金光学園) 後藤泰暢、石原航太(玉島) 鎌徳範全、日下奨太、岡本洋平、寺坂太一、中川慎也、山田佳佑、池田吉伸(津山工) 福井隆大、山北慈音(津山高専) 吉岡拓哉(一宮)